家族みなさんでご覧ください

きょうしん

毎月１日の「ノーＴＶデー」を実践しましょう!!

第２号

発行日
平成25年１月１日
発　行
平泉町教育振興運動推進協議会
（平泉町教育委員会内）
TEL　４６－５５７６
FAX　４６－２０１５

地域での実践活動の方法を探る
～平泉町教育振興運動全体研修会～

教育振興運動を地域で活発に実践していくことを目指して、12月１日、平泉町教育振興運動全体研修会を開催しました。

研修会には、行政区長や地区婦人会長、地区ＰＴＡ会長など地域のリーダーの方々にお集まりいただき、グループワークを通じて、地域でどんな活動ができるのかを話し合っていただきました。

※研修会のグループワークで作成した活動プログラム（例）は、次ページに掲載しています。各地区において、これらを参考に、できることから実践していきましょう。

全体研修会のようす

毎月１日は「ノーTVデー」

毎月１日は、テレビやパソコン、ゲームなどのメディアから離れ、地域で行事を企画したり家族で読書をしたりするなど、子どもたちを中心とした「きょうしん」の実践をお願いします。

平成25年中に１日が土日にあたる日は３回あります

この機会を活用して、行政区などで子どもたちを中心とした体験活動などをぜひ実践しましょう!!

お知らせ

教育振興運動推進大会
（生涯学習町民のつどい）

と　き　2月17日(日) 午後１時～
ところ　平泉小学校体育館
内　容　表彰、活動発表、講演会ほか

1班
（主に1区、2区、3区の参加者）

テーマ（ねらい）：
人と文化のふれあい運動（クリーン作戦・世代間交流・伝承活動）

事業名：Let's Enjoy ！　老若男女

い　つ：随時・季節あり

どこで：各公民館、地域沿道、町内外史跡

参加者：どなたでも

内容等：
- 挨拶（登下校時）
- 美化活動（通学路、史跡の周り）
- 世代間交流（スポーツ、カラオケ、読書）
- 制作活動（夢灯り）
- しめ縄作り

留意点：登下校時の安全に注意

2班
（主に4区、5区、6区の参加者）

テーマ（ねらい）：
地域におけるふれあいの心を育む

事業名：地域内世代間の交流

い　つ：年間を通して

どこで：地区公民館　他

参加者：子供、親、老人、婦人会　他

内容等：
- 老人クラブの人達の指導によるしめ縄、門松作りの制作活動
- 防犯活動、環境美化運動等の活動
- 地域内の神社・謂れ等、老人から伝えてもらう

⇒　顔、名前がわかってくると、あいさつ運動に展開

留意点：補助金の活用、近隣民区との打合せが必要

3班
（主に7区、8区、9区の参加者）

テーマ（ねらい）：
ありがとうを言おう

事業名：笑顔であいさつ

い　つ：登下校時、農作業時など　いつでも

どこで：どこでも

参加者：小さな子どもから高齢者まで

内容等：
- あいさつ運動
  感謝の気持ちを言葉で表せるように
- 子どもと触れ合う機会を多くするために、学校の行事や様子を地域に知らせてほしい。
  地域の方々が、積極的に行事に参加する。

留意点：隣り近所から広げていく（口コミが大事）

4班
（11区の参加者）

テーマ（ねらい）：
子供と地域の方々とのふれ合いを大切にする（挨拶、子供会行事への協力）

事業名：おじいちゃん、おばあちゃん　出番ですよ

い　つ：通年

どこで：街中

参加者：全町民

内容等：
- 日々のめりはり、人との出会い、礼儀、平和への祈りは、人と人をつなぐ挨拶から。
- 子供会行事を親子のみならず、三世代、四世代の交流とし、果報団子作り、縄ない、昔話等を通して、日本の文化などを知る。

留意点：誰もが楽しく、心あたたかく、平泉に住んで良かったと充実感を持って帰れ、次につなげられる様に。

5班
(主に10区、12区、13区の参加者)

テーマ（ねらい）：
昔を味わう…食・遊び ～親も子も楽しもう！～

事業名：心も身体も　ほっかほか

い　つ：夏、冬休み

どこで：部落公民館

参加者：老人クラブ、小学生、幼児、親

内容等：
- ノーテレビデーの際に昔あそび
- 畑から野菜を収穫→一緒に料理！
- 昔話（地元に伝わるお話や、「昔はこうだったよ～」のような）

留意点：
- まず子供の為ですが、大人も楽しめるように一緒にやること!!
- 少人数でもOK!!→いい思い出に。
- 自然に挨拶できやすい関係を!!

6班
(主に14、15、19、20、21区の参加者)

テーマ（ねらい）：世代間交流

事業名：～地域素材を活用して～

い　つ：休日を中心に

どこで：地区公民館など

参加者：地域の小学生からお年寄りまで

内容等：
- 方言の勉強会
- 昔語りをしてもらう、歴史を学ぶ、それを素にして絵本をつくる
- 老人クラブや、ふれあいサロンで交流する
- 親たちも見本になれる挨拶をする

留意点：人数の多い大人から子どもにはたらきかけて、交流していく

7班
(主に16区、17区、18区の参加者)

テーマ（ねらい）：人とのふれあい、地域間交流

事業名：人とつながる楽しい会

どこで：通学路、公民館

参加者：地域に呼びかけ協力を募る

い　つ：
- 通学時間にスクールガードの方と一緒に声かけ
- ふれあいサロンの予定日確認後

内容等：
- あいさつ＋一声を実践する。（返事があるまで何度でも声をかける）
- ふれあいサロンに子供達の参加を試みる（きんこならし、ゲーム等）

留意点：一度実践してから今後の交流を図りたいと思います

講師謝金の助成あります

活動で講師を依頼する際の謝金について、助成することができます。教育委員会または学校にお問い合わせください。

5区子供会育成会で実践しました

～みずき団子作りを通して、お年寄りや婦人会の方々とふれあう～

5区子供会育成会では12月23日、老人クラブや婦人会の方々の協力を得て、みずき団子作りを行いました。全体研修会で作成した活動プログラムを参考に、取り組みを実践しました。

※各地区で同様の取り組みが予定されている場合は教育委員会へご連絡ください。本紙で紹介します。

テレビ等の視聴時間が長い傾向にあります

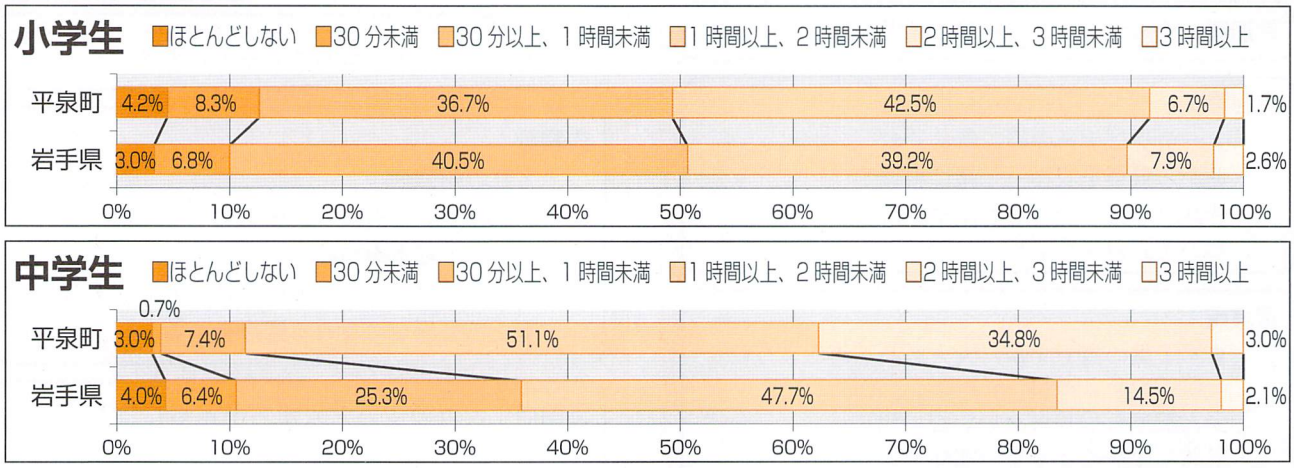
～学習定着度状況調査結果（抜粋）～

10月に小学4、5年生及び中学1、2年生を対象に行った県学習定着度状況調査の結果がまとまりました。そのうち、家庭学習、読書活動、テレビ等視聴時間についてお知らせします。

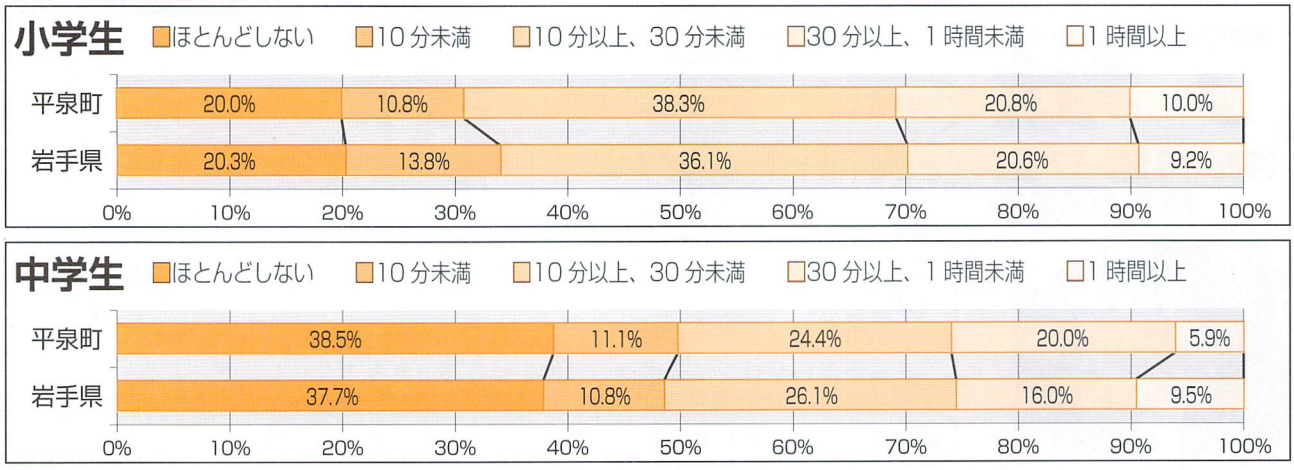
家庭学習	中学生は県を上回る学習時間でした
読書活動	ほぼ県と同様の読書時間でした
テレビ等視聴時間	特に小学生で県より長い視聴時間でした

※教育振興運動による「ノーTVデー」の取り組みや読書活動を積極的に進めていく必要があります。

家庭学習　学校の授業以外で、1日にどのくらい勉強しますか。



読書活動　学校の授業以外で、1日にどのくらい読書をしますか。



テレビ等視聴時間　1日にどのくらいテレビやビデオ、DVDを見ますか。